

第63回三木市中学校 総体 剣道の部

平成29年7月1日(土)三木中学校体育館で第63回三木市中学校総体育大会剣道の部が行われた。

自由が丘中学校から男子10名、三木中学校から男子7名、緑が丘中学校から男子2名、女子3名、志染中学校から男子1名、女子1名の合計男子20名、女子4名が参加し、前日の雨の残る曇天の蒸し暑い中で熱戦がくり広げられた。まずは、男子予選リーグ。A・



B・C・Dの4つのリーグに分かれ、上位3名が決勝トーナメントに進むことができる。それぞれのリーグに昨年の三木市新人大会の優勝者の今福(自)、2位の松本(自)、3位の栗田(緑)、藤田(自)が振り分けられている。順当にいけば、この4名がリーグ1位で上がってくるはずであったが、岡本(自)が同校の藤田を抑えて1位通過した。昨年の三木市新人大会では、決勝トーナメントで岡本が藤田に準々決勝で敗れ3位を位を逃している。

男子予選リーグのあと、女子の決勝リーグを行い、引き分けの多い試合であったが、ただ一人2試合勝った中西(緑)が優勝を決める。2位が栗田(緑)、3位が井上(緑)・照井(志)だった。

休憩を挟んで、男子団体戦の自由が丘中対三木中を行った。先鋒の松本(自)対東(三)では、先に松本が面を取るが、その後東が面を取り返し、延長の末、東が抜き胴で勝つ。しかし、次鋒・副将・大将では、自由中が勝ち、団体戦をものにした。

その後、男子の決勝トーナメントを行う。予選2位通過の藤田が1回戦井上(三)に小手で勝つと、2回戦昨年新人戦3位の栗田に延長の末小手で勝ち、準決勝では昨年新人戦2位の松本(自)にも延長の末面勝ち、決勝では昨年新人



戦優勝の今福(自)に延長の末面勝ち、優勝を決める。藤田は、中学校に入ってから剣道を始めた選手で、練習を休むことなくほぼ毎日参加し、一生懸命に取り組んでいた。この優勝という結果は、一生懸命に努力すればすばらしい成長を遂げることができるということを教えてくれた。男子個人の結果は、優勝藤田(自)・2位今福(自)・3位岡本(自)・松本(自)と自由が丘中が独占した。

東播大会へは、男子団体の自由が丘中、男子個人の藤田・今福・岡本・松本、女子個人の中西・栗田・井上・照井以外に女子団体で緑が丘中が出場する。

閉会式の審判長講評では、小椋先生が、最後の男子決勝の藤田対今福の試合は、手の内を知り尽くしたものの同士の試合で難しかったことや構えの美しい岡本・中西を見本にしてほしいと上げられたこと、また、神吉(三)の引き胴が一本に近かったことなど試合を見ていたの感想や思いを述べてくださった。

男子団体戦の結果

	先	次	中	副	大	勝数	本数
自由が丘	松本	藤田	菅	岡本	今福	3	5
三木	東	家倉	神吉	井上	岡部	1	2

女子個人戦決勝リーグ結果

〔勝ち点 勝3 分け1 負0〕

順位	勝ち点	照井	中西	栗田	井上
3	2	□	△	□	井上
2	3	□	□	栗田	栗田
1	7	⊖コ	⊖	□	中西
3	2	照井	△	□	照井

第52回三木市 中学校新人大会 剣道の部結果

平成29年9月30日(土)三木市立三木中学校体育館で第52回三木市中学校総合体育大会剣道の部が行われた。自由が丘中学校から男子6名、三木中学校から男子4名、緑が丘中学校から男子1名、女子3名、志染中学校から男子1名、女子4名の合計男子15名、女子4名が参加し、過ごしやすいい秋晴れの中で熱戦がくり広げられた。

男子予選リーグでは、A・B・Cの3つのリーグに4名ずつ別れ、夏の総体で決勝トーナメントに進出した6名がそれぞれのリーグに2名ずつ入り行われた。

初めの2・3試合は会場全体が静かな元気がない空気だったところ、審判長の小椋先生がみんなで声を出して応援して盛り上げましょうと声をかけると、その後、雰囲気は盛り上がり上がった。その後、霧囲気は盛り上がり上がった。その後、藤井(自)が夏の総体の一角を崩して見事決勝トーナメントに進出を果たした。他の5名は、総体の結果どおりの決勝トーナメント進出であった。

女子決勝リーグ戦は夏の総体と同じ顔ぶれで、総体では優勝―中西(緑)、準優勝―栗田(緑)、3位―井上(緑)・照井(志)という結果だったが、今回は照井(志)が2勝1分けで見事な優勝を飾った。総体から新人戦の間

のすばらしい成長だった。休憩を挟んだあと、男子の団体戦が行われた。自由が丘中対三木中で、先鋒は安保(自)―東(三)で個人戦で波に乗った東が面を2本勝ちする。次鋒は、三木中は一人少ないため自由中の不戦勝。中堅は藤井(自)―家倉(三)で、家倉も粘っていたが引いたところを面を打たれ一本負け。副将榎尾(自)―島田(三)で、島田が反則2回で一本取られ、そのまま時間切れで一本負け。これで勝負がつく。大将の菅(自)―神吉(三)も神吉が破れ、4対1で自由が丘中の圧勝だった。

団体戦の後男子個人決勝トーナメント戦が行われ、東播大会出場をかけた1回戦第1試合藤井(自)対神吉(三)では、初め藤井が面を取るが、その後神吉が引き胴で取り返し、延

長の末神吉が引き面を奪って逆転勝ちした。続く、1回戦第2試合は、金井(志)対菅(自)で、どちらも一本も譲らず延長戦へ、そして見事金井も



面を奪い決勝へ進む。準決勝第2試合は東(三)対金井(志)。東が面を取り、その後、すぐに金井が面を取り返し、さらに面を取って逆転勝ち。決勝は、有延(緑)―金井(志)の剣道部の試合では、金井が小手の一本勝ちで優勝を決めた。

試合終了から閉会式までの間に小椋審判長が、選手全員を集めて試合を見ていて気づいたことを竹刀を使いながら、丁寧に指導してください。また、閉会式の審判長講評でも初心者で癖のないきれいな打ちをした選手や女子できれいな打ちをした選手の名前を挙げられ、感心された内容の感想を述べられた。名前を言ってもらった選手は、これから自信を持って剣道に取り組みころう。

男子団体の自由が丘中学校・女子団体の緑が丘中学校、男子個人で金井(志)・有延(緑)・東(三)・神吉(三)・女子個人で照井(志)・中西・栗田・井上(以上緑)が、10月21日(土)22日(日)の高砂市総合体育館で行われ

面を取って準決勝へ進む。準決勝第1試合は有延(緑)対神吉(三)。なかなか一本が取れず3試合連続の延長戦かと思われたところ、有延が

る東播地区中学校新人体育大会剣道競技大会に出場する。

男子団体戦の部 結果

	先	次	中	副	大	勝数	本数
自由が丘	安 保	藤 本	藤 井	榎 尾	菅	4	5
三木	東	家 倉	島 田	神 吉		1	2

女子個人戦 決勝リーグ結果
【勝ち点 勝3 分け1 負0】

	中西	栗田	井上	照井	勝ち点	順位
中西	△	○	⊖	△	6	2
栗田	△	△	⊖	□	4	3
井上	△	△	△	△	0	4
照井	⊗	□	⊗	⊙	7	1